

労働力調査（基本集計）
2023年(令和5年)4月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6741万人。前年同月に比べ14万人の増加。9か月連続の増加
- ・雇用者数は6057万人。前年同月に比べ7万人の増加。14か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3664万人。前年同月に比べ13万人の増加。3か月ぶりの増加。
非正規の職員・従業員数は2064万人。前年同月に比べ6万人の減少。17か月ぶりの減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「製造業」、「情報通信業」、「生活関連サービス業、娯楽業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.2%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.9%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は190万人。前年同月に比べ2万人の増加。2か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が1万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が1万人の減少。
「新たに求職」が4万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。
前月に比べ0.2ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4079万人。前年同月に比べ37万人の減少。14か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
15歳以上人口	11018	-23	-42	-48	-43
労働力人口	6930	15	28	2	24
就業者	6741	14	15	9	43
男	3689	-9	-21	-9	6
女	3052	23	35	18	38
自営業主・家族従業者	652	9	-2	-3	-14
雇用者	6057	7	11	7	57
役員を除く雇用者	5727	6	15	20	85
正規の職員・従業員	3664	13	-8	-9	18
非正規の職員・従業員	2064	-6	23	29	66
農業、林業	191	-6	5	8	-2
建設業	468	-10	-7	11	8
製造業	1065	38	14	1	-2
情報通信業	283	10	11	10	2
運輸業、郵便業	361	9	7	-2	0
卸売業、小売業	1030	-2	-32	-39	-10
金融業、保険業	155	5	9	4	2
不動産業、物品賃貸業	134	-4	3	5	-10
学術研究、専門・技術サービス業	250	-2	6	8	0
宿泊業、飲食サービス業	373	8	24	17	15
生活関連サービス業、娯楽業	229	10	-6	-14	-1
教育、学習支援業	345	-19	1	0	0
医療、福祉	917	-29	-18	0	17
サービス業(他に分類されないもの)	462	-2	-9	11	12
就業率	61.2	0.3	0.3	0.3	0.6
うち15～64歳	78.9	0.2	0.3	0.3	0.8
男	84.4	-0.1	-0.2	-0.1	0.4
女	73.2	0.5	1.0	0.7	1.3
うち20～69歳	80.4	0.4	0.7	0.6	1.0
完全失業者	190	2	13	-6	-21
非自発的な離職	45	-1	-2	-10	-15
うち勤め先や事業の都合	26	-1	-1	-9	-9
自発的な離職（自己都合）	74	-1	12	2	-3
新たに求職	54	4	2	2	-3
非労働力人口	4079	-37	-70	-52	-65

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
完全失業率	2.6	-0.2	0.2	0.2	-0.1
男	2.7	-0.3	0.1	0.3	-0.1
女	2.4	-0.1	0.2	0.1	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

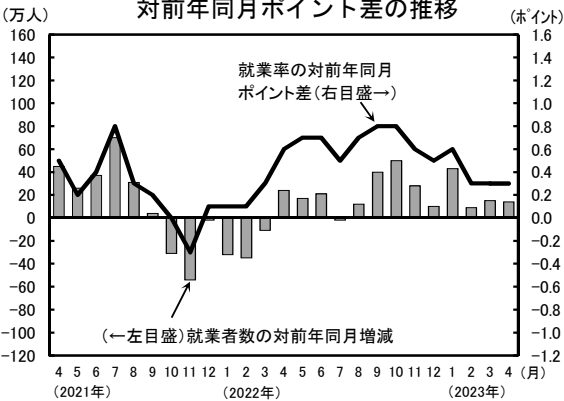
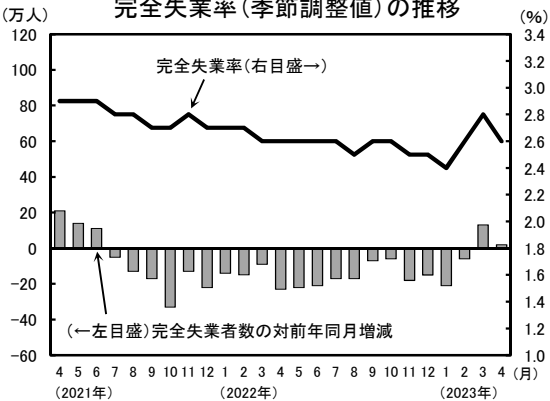


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6741万人。前年同月に比べ14万人(0.2%)の増加。9か月連続の増加。
男性は3689万人。9万人の減少。
女性は3052万人。23万人の増加

図3-1 就業者数の推移（男女計）

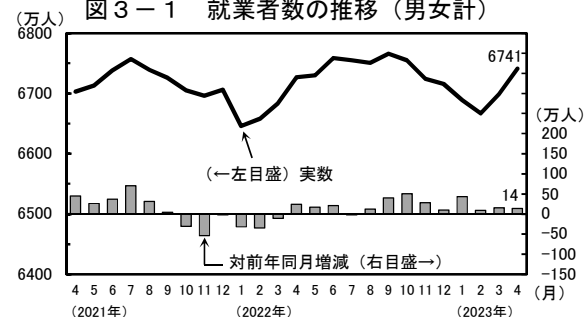
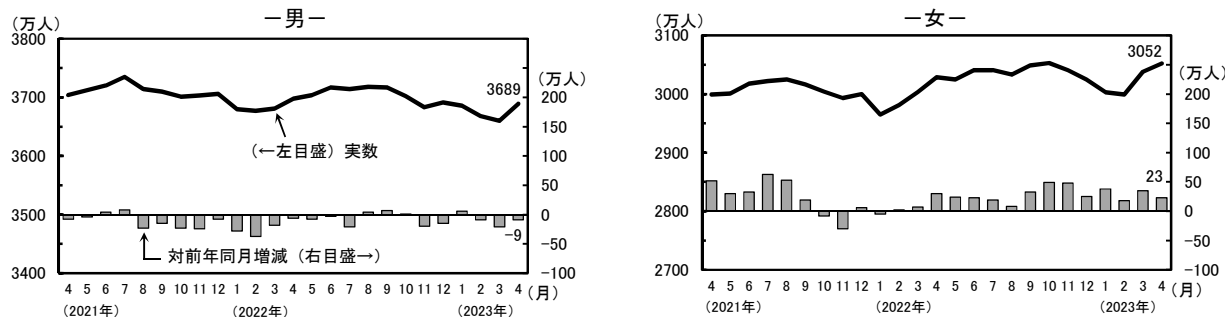


図3-2 就業者数の推移（男女別）



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は652万人。前年同月に比べ9万人(1.4%)の増加
- ・雇用者数は6057万人。前年同月に比べ7万人(0.1%)の増加。14か月連続の増加。
男性は3271万人。8万人の減少。
女性は2786万人。15万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2023年4月	対前年 同月増減
就業者	6741	14
自営業主・家族従業者	652	9
雇用者	6057	7
男	3271	-8
女	2786	15

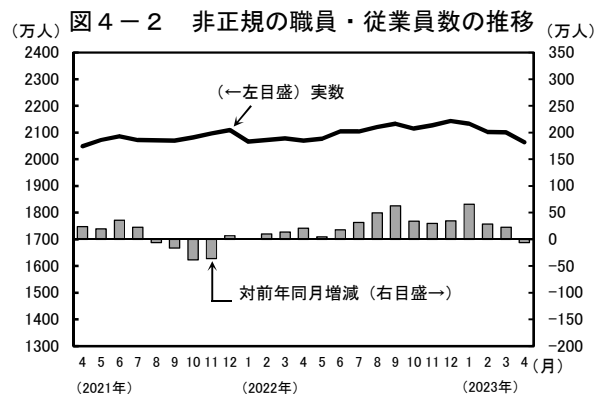
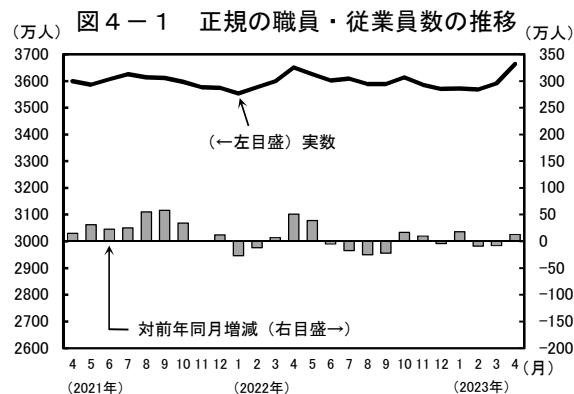
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3664万人。前年同月に比べ13万人(0.4%)の増加。3か月ぶりの増加
- ・非正規の職員・従業員数は2064万人。前年同月に比べ6万人(0.3%)の減少。17か月ぶりの減少
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.0%。前年同月に比べ0.2ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2023年4月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5727	6	-	3024	-4	-	2703	9	-
正規の職員・従業員	3664	13	64.0	2380	17	78.7	1284	-4	47.5
非正規の職員・従業員	2064	-6	36.0	645	-19	21.3	1419	13	52.5
パート	1009	-9	17.6	122	-6	4.0	887	-3	32.8
アルバイト	421	-12	7.3	199	-18	6.6	221	5	8.2
労働者派遣事業所の派遣社員	154	4	2.7	53	-5	1.8	100	8	3.7
契約社員	287	11	5.0	155	5	5.1	132	6	4.9
嘱託	107	-5	1.9	69	-4	2.3	39	0	1.4
その他	86	5	1.5	46	7	1.5	40	-2	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



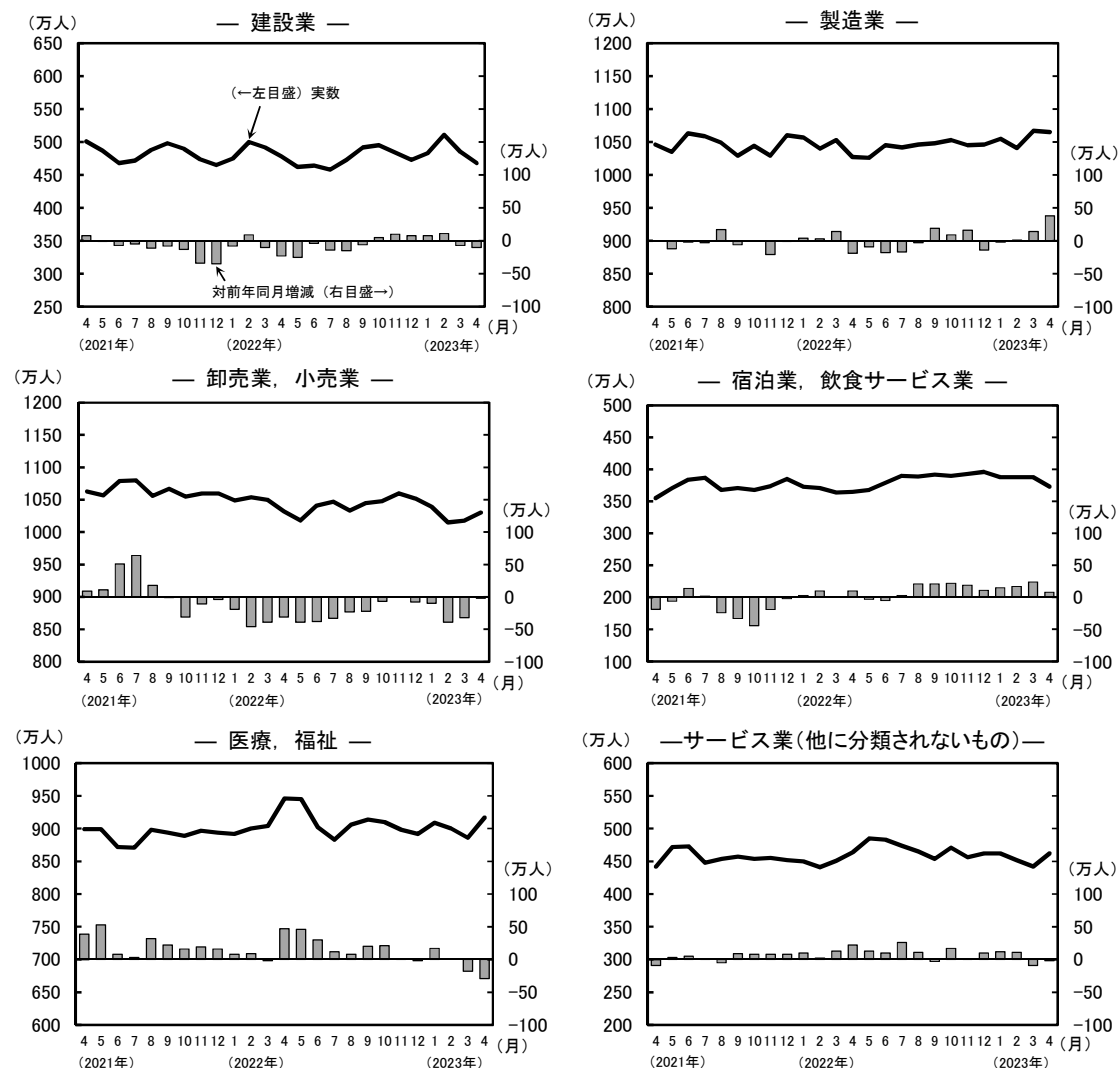
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2023年 4月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	191	6550	468	1065	283	361	1030	155	134	250	373	229	345	917	462
対前年同月 増減	-6	20	-10	38	10	9	-2	5	-4	-2	8	10	-19	-29	-2
対前年同月 増減率(%)	-3.0	0.3	-2.1	3.7	3.7	2.6	-0.2	3.3	-2.9	-0.8	2.2	4.6	-5.2	-3.1	-0.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.2%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は78.9%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇。
男性は84.4%。0.1ポイントの低下。女性は73.2%。0.5ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は80.4%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

図6-1 就業者(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

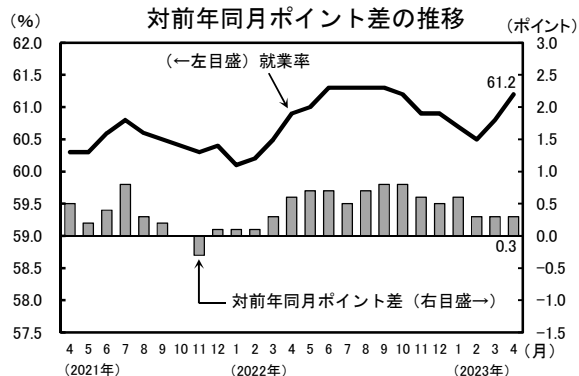
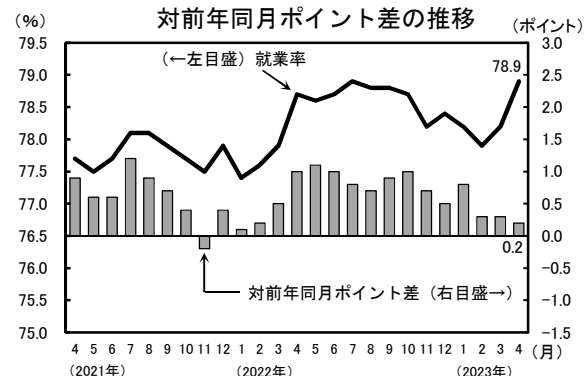


図6-2 就業者(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は190万人。前年同月に比べ2万人(1.1%)の増加。2か月連続の増加
- 男性は111万人。前年同月に比べ3万人の減少。女性79万人。前年同月に比べ5万人の増加

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

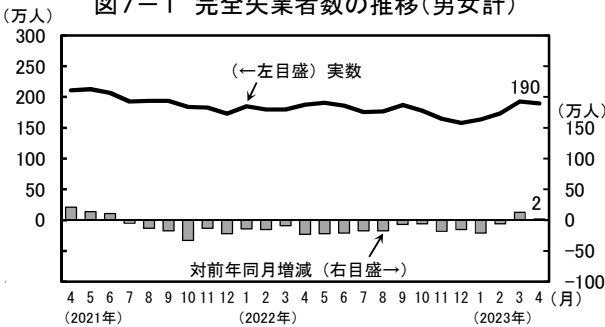
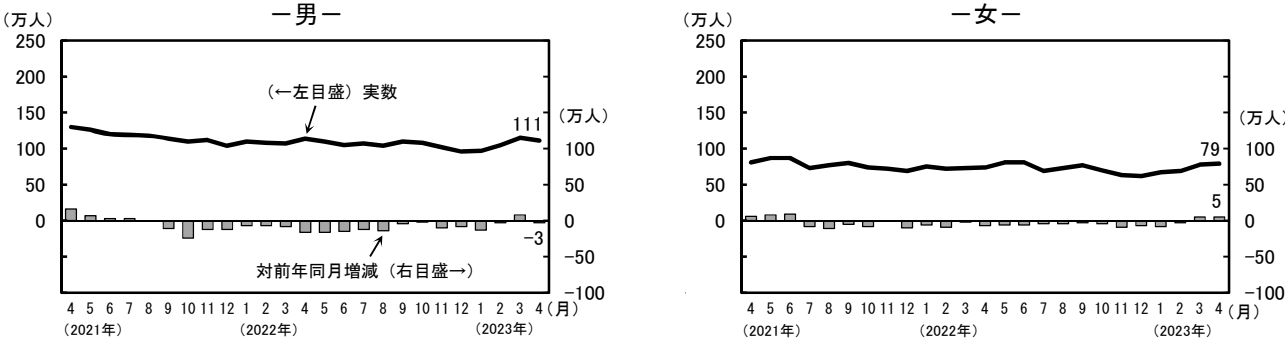


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



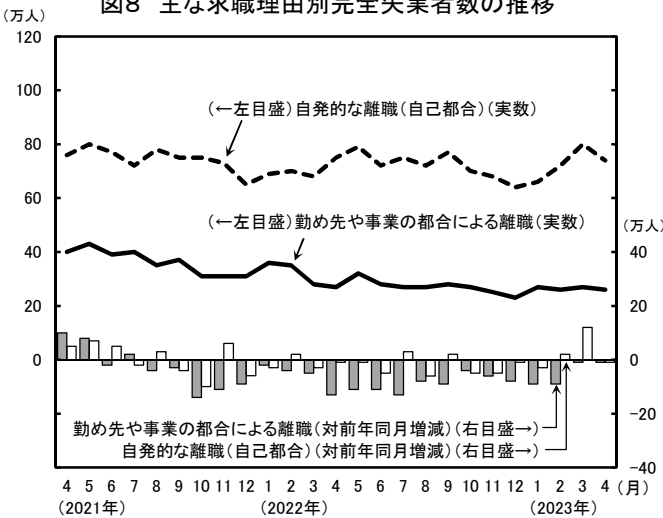
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は26万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は74万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「新たに求職」は54万人と、前年同月に比べ4万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2023年 4月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	190	2
仕事をやめたため求職	120	-1
非自発的な離職	45	-1
定年又は雇用契約の満了による離職	19	0
勤め先や事業の都合による離職	26	-1
自発的な離職(自己都合)	74	-1
新たに求職	54	4
学卒未就職	8	-2
収入を得る必要が生じたから	27	3
その他	19	3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「35～44歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2023年 4月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	190	2	111	-3	79	5
15～24歳	27	-1	14	-2	13	1
25～34歳	47	2	27	-1	19	2
35～44歳	32	-3	17	-2	15	-1
45～54歳	37	1	21	0	16	1
55～64歳	29	3	17	1	11	1
65歳以上	18	1	14	1	4	0
(再掲) 55～59歳	15	2	9	2	6	0
(再掲) 60～64歳	14	1	9	1	6	2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- 就業者数は6744万人。前月に比べ13万人(0.2%)の増加
- 雇用者数は6064万人。前月に比べ13万人(0.2%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

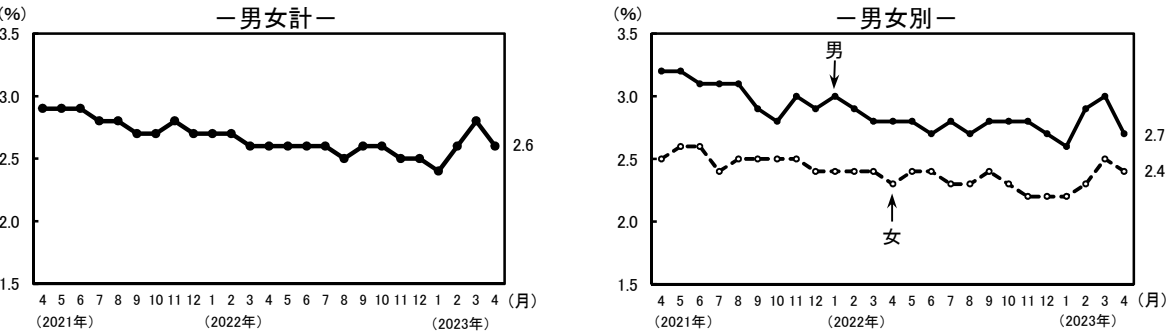
- 完全失業者数は180万人。前月に比べ15万人(7.7%)の減少
- 内訳をみると、
「自発的な離職(自己都合)」は
9万人(11.0%)の減少。
「非自発的な離職」は8万人(15.4%)の減少。
「新たに求職」は2万人(4.2%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- 完全失業率は2.6%。前月に比べ0.2ポイントの低下(男女別)
- 男性は2.7%と、前月に比べ0.3ポイントの低下
- 女性は2.4%と、前月に比べ0.1ポイントの低下

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- 男性の完全失業率は、
「15～24歳」、「25～34歳」及び
「55～64歳」の年齢階級で、
前月に比べ低下
- 女性の完全失業率は、
「15～24歳」、「25～34歳」、
「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、
前月に比べ低下

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)					
季節調整値	実数	対前月増減			
		4月	3月	2月	1月
就業者	6744	13	17	-30	18
男	3694	15	-7	-18	11
女	3050	-1	23	-13	8
うち雇用者	6064	13	27	-36	12
男	3279	14	8	-22	5
女	2786	0	19	-14	7
完全失業者	180	-15	15	13	-4
男	104	-11	7	8	-3
女	76	-4	9	4	-1
非自発的な離職	44	-8	7	3	3
自発的な離職(自己都合)	73	-9	6	8	-2
新たに求職	50	2	0	3	-2
完全失業率	2.6	-0.2	0.2	0.2	-0.1
男	2.7	-0.3	0.1	0.3	-0.1
女	2.4	-0.1	0.2	0.1	0.0
非労働力人口	4088	11	-34	9	-22
男	1521	3	0	5	-10
女	2569	8	-33	5	-11

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2023年 4月	(%、ポイント)					
	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	-0.2	2.7	-0.3	2.4	-0.1
15～24歳	3.8	-0.9	4.1	-0.8	3.7	-0.5
25～34歳	3.9	-0.3	3.9	-0.5	3.6	-0.2
35～44歳	2.3	0.1	2.3	0.0	2.3	0.2
45～54歳	2.3	-0.1	2.3	0.0	2.2	-0.3
55～64歳	2.4	-0.3	2.5	-0.6	2.0	-0.3
65歳以上	1.7	-0.2	...	...	...	...

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- 非労働力人口は4088万人。前月に比べ11万人(0.3%)の増加